

「すべての人の社会」2007年度 主なもくじ

| 月号 | タイトル | 執筆者 |
|--|--|---------|
| 巻頭言 | | |
| 4 | 内部障害者の一人として思うこと | 金子 智 |
| 5 | 政治を変える！ | 福井 典子 |
| 6 | 秋元波留夫先生の名著：「作業療法の源流」 | 比留間 ちづ子 |
| 7 | 「のんびり暮らしていきたい」は無気力か？ | 岩崎 晋也 |
| 8 | 「専門性」って何だろう？ | 赤平 守 |
| 9 | 市町村福祉計画に障害当事者の意見反映を | 岡村 章三 |
| 10 | 中国チベット地区からの研修生、ジアンゼン君のこと | 田中 徹二 |
| 11 | 差別禁止法へ向け大波を | 太田 修平 |
| 12 | イギリス政府に学ぶ「公正な」給付決定方式 一障害程度区分に代わるもの | 佐藤 久夫 |
| 2 | 地域で生きるって？ | 加藤 房子 |
| 3 | 伝えたいおもしろい、共感したい | 菌部 英夫 |
| 視点 | | |
| 4 | 問われる自立支援法施行一年の今 | 藤井 克徳 |
| 5 | 始まった自立支援教育とはなんだろう | 吉本 哲夫 |
| 6 | なぜ今「憲法」なのか | 太田 修平 |
| 7 | 自業自得、自己責任で切って捨てられない深刻な現実 | 東川 悦子 |
| 8 | まともな予算の配分率を | 藤井 克徳 |
| 9 | 生活保護法を考える | 吉本 哲夫 |
| 12 | どうしてこんなに医療や福祉が軽視される国になったのか！！「命」の重みをかみしめたい | 東川 悦子 |
| 2 | 暮らしを見つめる総合的視点で問題解決を | 吉本 哲夫 |
| 3 | 時の流れ | 太田 修平 |
| What's New! | | |
| 4 | 自立支援法110番に参加して | 井上 忠幸 |
| 4 | JDF 厚生労働大臣宛要望書「精神科病院敷地内における『地域移行型ホーム』、『退院支援施設』の施行凍結について」 | |
| 4 | JDF 愛知県知事宛抗議「知事の差別的発言に対する抗議」 | |
| 5 | 「連合」制度政策提言で“障害者の所得保障”強く打ち出す | 太田 修平 |
| 6 | 各政党への公開質問書 | |
| 7 | 所得保障と就労支援に関する特別委員会について | |
| 8 | 「7.9政策フォーラム」＜自立支援法の現状と課題＞ | 渡辺 忠幸 |
| 9 | 政党のヒアリング続く | |
| 9 | 秋元波留夫先生を偲ぶ会500人余が集う | |
| 9 | 障害者自立支援法の見直しに関する緊急要望書 | |
| 10 | 私たち抜きに私たちのことを決めないで！ 今こそ変えよう！「障害者自立支援法」10.30全国大フォーラム | |
| 11 | 10.30全国大フォーラム 緊急アピール採択、厚生労働大臣への要望書提出 | |
| 12 | 10.30全国大フォーラム 報告No.2 全国の実態報告から | |
| 2 | 障害者自立支援法の抜本的見直し(報告書)に対する意見書 | |
| 講座 | | |
| 4 | 現行の障害程度区分の問題点およびその改善策について | 佐藤 久夫 |
| 6 | 障害のある人の参政権～すべての人を政治参加の権利主体として | 玉村 公二彦 |
| 1 | JDF(日本障害フォーラム)セミナー「障害者権利条約と国内法整備」 | 八藤後 猛 |
| 2 | イギリスの自治体に学ぶ自立支援法改正の方向(1) 応能負担の計算方法 | 佐藤 久夫 |
| 3 | イギリスの自治体に学ぶ自立支援法改正の方向(2) 障害程度区分を使わない支給決定 | 佐藤 久夫 |
| 特集 障害者自立支援法施行1年を振り返って・その影響と問題点、今後の課題 | | |
| 5 | 法の成立は受け入れざるを得ないが、法の誤りは断じて受け入れない | 斎藤 なを子 |
| 5 | 放課後型児童デイサービスの危機について | 日紫喜 あゆみ |
| 5 | 「自立支援法110番」報告 | 藤岡 毅 |
| 5 | 福祉工場から就労継続支援事業A型へ | 須貝 寿一 |
| 5 | 自立支援法のあり方を問う | 山口 光雄 |
| 5 | 自立支援法の主役 | 山城 完治 |
| 5 | 要約筆記者派遣事業で地域格差が生じている | 新谷 友良 |
| 5 | 国の責任を明確にする法の抜本的な見直しを | 原田 宗一 |
| 5 | 地方でのゆるぎない連携を | 下川 悦治 |
| 特集 追悼・秋元波留夫先生 | | |
| 6 | いのちのバトンつなぎたい | 菌部 英夫 |
| 6 | 秋元先生に導いていただいた「てんかん運動」 | 田所 裕二 |
| 6 | きょうされんと先生の接点は全国組織結成の前夜から始まった・・・ | 菅井 真 |
| 特集 「障害者自立支援法」施行後1年、その現実と課題～それぞれの立場から～ | | |
| 7 | [事業運営者の立場から]ニーズに応えつつ、国民の理解を得て制度の見直しを！！ | 蓑原 毅 |
| 7 | [親の立場から]陳情の運動を通して | 伊藤 貴三乃 |
| 7 | [施設職員の立場から]児童入所施設の影響例として | 大林 直充 |
| 特集 | | |
| 10 | 社会福祉専攻学生の就職意識 | 日浦 大介 |

| | | |
|------------------------|--|--------------|
| 10 | 後期高齢者医療制度は実施を凍結し、全面的な見直しを | 室井 正 |
| 10 | 障害者権利条約を実現するために | 中村 尚子 |
| 11 | 国連・障害者の権利条約議員連盟への意見書 | |
| 3 | 成年後見制度、現状と課題について | 高野 範城 |
| 3 | 障害者と後期高齢者医療制度 | 山田 稔 |
| 報告 ニュージーランド研修報告 | | |
| 1 | [1]インクルーシブな社会の実現をめざして アオテアロア(白く長い雲のたなびく国)で見たこと、学んだこと、感じたこと | 氏田 照子 |
| 2 | [2]社会参加のためのバリアフリーの実態 | 松本 誠司 |
| 3 | [3]ニュージーランド派遣で学んだこと | 原田 緑 |
| 連載 若者・福祉を語る | | |
| 4 | [10]僕と音楽療法 | 藤野 耕治 |
| 5 | [11]ねがい | 中原 力哉 |
| 6 | [12]施設支援と移動支援の相違について | 木村 敏隆 |
| 10 | [13]若者が思う福祉 | 大野 健太郎 |
| 連載 北欧＝最近障害事情 | | |
| 6 | 第1回 13年目の訪問・はたらく場(デンマーク) | 菌部 英夫 |
| 7 | 第2回 夢は夜ひらく | 〃 |
| 8 | 第3回 自立の条件 | 〃 |
| 9 | 第4回 フィンランド学力世界一の秘密 | 〃 |
| 10 | 第5回 オーロラ小学校のインクルージョン | 〃 |
| 11 | 第6回 デンマークの障害児学校 | 〃 |
| 12 | 最終話 「高負担！だから高福祉？」ではない思想と実践 | 〃 |
| 連載 | | |
| 1 | 自立支援法の理念と「自立」について考える | 石川 満 |
| 2 | 国の新たな重点施策実施5か年計画について | 〃 |
| 3 | 「障害者自立支援法の抜本的な見直しに向けた緊急措置」について | 〃 |
| 連載エッセイ パラボラアンテナ | | |
| 4 | No.54 資格産業 | 花田 春兆 |
| 5 | No.55 言葉を消せ | 〃 |
| 6 | No.56 理想を消せ | 〃 |
| 7 | No.57 型破りの祝辞 | 〃 |
| 8 | No.58 日本のエネルギー | 〃 |
| 9 | No.59 七夕の後 | 〃 |
| 10 | No.60 案山子 笑おか、怒ろうか | 〃 |
| 11 | No.61 ギャップ | 〃 |
| 12 | No.62 オイル オイル オイル | 〃 |
| 1 | No.63 黒船誘致 | 〃 |
| 2 | No.64 今どき 江戸？ | 〃 |
| 3 | No.65 国造り | 〃 |
| 提言など | | |
| 8 | 障害者の所得保障政策の課題とあり方について | 岩崎 晋也 |
| 8 | 運動、そして家族への思い 「権利としての自立」を勝ち取るために！ | 家平 悟 |
| 8 | 駐車規制及び駐車許可証制度の運用の見直しについて | |
| 8 | 語り継ぐ戦争の真実と平和を願い | 金子 裕二 |
| 9 | 一人ひとりにあった“働き”を | 太田 修平 |
| 9 | 障害分野で働く職員の苦悩 | 赤松 英知 |
| 9 | 内部障害者の雇用と所得保障 | 金子 智 |
| 9 | 障害者の権利条約 意義と課題 | 崔 榮繁 |
| 11 | 障害者自立支援法附則に基づく見直しへのJD意見書 | |
| 12 | バリアフリー新法の概要と課題 | 川内 美彦 |
| 12 | 花田春兆句集「喜憂刻々」書評 春兆の句は、読む者すべてをく春兆座へと誘う | 荒井 裕樹 |
| 12 | 職業的困難度に注目した就業支援ができるように！ | 沖山 稚子 |
| 12 | 特別支援教育への期待と懸念 | 諏訪 勝三 |
| 1 | 学生無年金訴訟・最高裁判決は違憲 | 高藤 昭 |
| 2 | アクセシブルデザインと国際標準化の動向 | 星川 安之、水野 由紀子 |
| 2 | 障害者自立支援法に欠けているもの | 矢澤 健司 |
| その他 | | |
| 4 | JD・政策会議開催 「採択！障害者権利条約、さあ、国内法整備だ」 | |
| 4 | 報告 英国保健省視察報告 | 伊勢田 堯 |
| 4 | ワタミのスタンスは「障害者」「健常者」と分け隔てなく安らぎの空間を | 塩原 賢一郎 |
| 5 | 新規加盟団体のご紹介 | |
| 11 | きょうされん30歳 | きょうされん事務局 |
| 1 | 第8回ヤマト福祉財団小倉昌男賞 受賞のことば | 丸山 一郎 |
| 1 | 政策委員会の課題と現状報告 | 石渡 和美 |
| 1 | 新春対談 勝又和夫代表と藤井克徳常務理事大いに語る | 福井 典子 |
| 3 | 投稿 障害をもってもみんなと一緒に！ | 大畑 楽歩 |